

## 平成21年12月期 第1四半期決算短信

平成21年5月15日

上場取引所 大

上場会社名 ガンホー・オンライン・エンターテイメント(株)  
 コード番号 3765 URL <http://www.gungho.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO経営管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成21年5月15日  
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 森下 一喜  
 (氏名) 坂井 一也

TEL 03-5511-1400

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年12月期第1四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第1四半期	2,579	—	549	—	777	—	500	—
20年12月期第1四半期	3,517	102.9	829	—	722	—	260	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
21年12月期第1四半期	4,376.23	4,361.71
20年12月期第1四半期	2,902.98	2,879.84

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
21年12月期第1四半期	15,254	7,204	29.4	39,129.98
20年12月期	15,051	6,301	25.3	33,290.63

(参考) 自己資本 21年12月期第1四半期 4,481百万円 20年12月期 3,805百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
20年12月期	—	—	—	—	—
21年12月期	—	—	—	—	—
21年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

当社グループは、コンテンツ関連の新規性の強い事業を展開しており、環境の変化が激しいこと、また、連結子会社で米国NASDAQ市場に上場しているGRAVITY Co.,Ltd.が業績予想を開示しない方針としているため、当社グループが業績予想を発表することにより、各々のステークホルダーへ公平な情報提供が困難であることなどの理由により、四半期毎に実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に務め、通期の業績見通しについては、開示しない方針です。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年12月期第1四半期	114,526株	20年12月期	114,316株
---------------------	--------------	----------	---------	----------

② 期末自己株式数	21年12月期第1四半期	—株	20年12月期	—株
-----------	--------------	----	---------	----

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年12月期第1四半期	114,435株	20年12月期第1四半期	89,841株
----------------------	--------------	----------	--------------	---------

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における我が国経済は、雇用の大幅な調整が引き続き懸念されるのに加え、世界的な金融危機の深刻化や世界景気の一層の下振れ懸念がある中、急速な景気の悪化が続いており、厳しい状況にあります。しかしながら、個人消費も緩やかに減少しているにもかかわらず、ゲーム市場は比較的堅調に推移しており、さらには家庭用ゲーム機のオンラインゲーム化とコンバージェンスによる垣根の低下により、新たなマルチプラットフォームな市場の成長が見込まれる状況にあります。

このような状況を踏まえ、当社グループは国内最大級のオンラインゲームの会員基盤や運営ノウハウと国内外から高い評価を受ける技術力をベースに収益基盤の再構築を行うとともに、選択と集中による事業の最適化を図っております。

この結果、当第1四半期連結累計期間は売上高2,579,851千円、営業利益549,342千円、経常利益777,125千円、四半期純利益500,794千円となりました。

なお、セグメント別の業績（セグメント間の内部取引消去前）は次のとおりであります。

<オンライン事業>

当事業におきましては、既存タイトルが堅調に推移するとともに、新たにディストリビューションタイトルを開始しました。また、経費の抑制を図るほか、前連結会計年度に実施したM&Aの効果もあり、順調に利益を積み上げております。さらには新しい収益の柱を創出すべく新規タイトルの準備をするとともに、海外収益拡大の強化を図っております。

この結果、売上高は2,431,611千円、営業利益は841,100千円となりました。

<コンシューマ事業>

当事業におきましては、グループが保有するキラータイトルの有効活用のほか、リスクを抑えた体制による新タイトル開発、固定費の削減と営業・広報の強化を図っております。そのため、当第1四半期連結累計期間は前連結会計年度より計画していた2タイトルのみの発売となりました。現在、着実に収益を獲得すべく、新規発売主力タイトルなどの企画・制作を行っております。

この結果、売上高は122,382千円、営業損失は128,841千円となりました。

<ゲーム開発事業>

当事業におきましては、主に受託開発を行っており、その事業の特性上、開発成果物が検収に至るまで長期間を要します。そのため、当第1四半期連結累計期間は前連結会計年度から引き続き発生している開発ロイヤリティ収入を中心とした収益となっております。現在、海外から受託した大型案件などの開発を行っており、受託開発の収入だけではなく発売された本数に応じた開発ロイヤリティ収入の拡大を図っております。

この結果、売上高は60,263千円、営業損失は18,770千円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ203,281千円増加し、15,254,519千円となりました。これは主に収益拡大及び経費抑制に伴い現金及び預金が628,501千円、受託開発中のタイトル等に係る仕掛品が101,872千円、自社開発中のタイトルに係るソフトウェア仮勘定が146,284千円増加したことによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ699,290千円減少し、8,050,306千円となりました。これは主に借入金の返済に伴う1年内長期借入金が159,724千円、未払金や未払消費税等の支払いに伴いその他流動負債が190,356千円、連結子会社の株式取得により発生した負ののれんが償却に伴い161,619千円減少したことによります。

純資産合計は、前連結会計年度に比べ902,571千円増加し、7,204,212千円となりました。これは主に四半期純利益を計上したことなどにより利益剰余金が△4,860,566千円となったことによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、コンテンツ関連の新規性の強い事業を展開しており、環境の変化が激しいこと、また、連結子会社で米国NASDAQ市場に上場しているGRAVITY Co., Ltd. が業績予想を開示しない方針としているため、当社グループが業績予想を発表することにより、各々のステークホルダーへ公平な情報提供が困難であることなどの理由により、四半期毎に実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に務め、通期の業績見通しについては、開示しない方針です。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

通常の販売目的で保有する棚卸資産については、従来、主として個別法による原価法によっていましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法)により算定しています。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微です。

③リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっていましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会 第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))を当第1四半期連結会計期間から早期適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっています。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微です。

なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,508,240	5,879,739
売掛金	1,048,158	1,573,009
商品	34,410	40,683
仕掛品	668,808	566,935
その他	582,297	630,494
貸倒引当金	△16,252	△14,639
流動資産合計	8,825,663	8,676,222
固定資産		
有形固定資産	375,507	417,963
無形固定資産		
ソフトウェア	1,623,849	1,700,789
ソフトウェア仮勘定	2,293,875	2,147,591
その他	30,029	30,002
無形固定資産合計	3,947,754	3,878,383
投資その他の資産		
投資有価証券	1,210,987	1,146,794
長期前払費用	426,602	450,265
その他	515,687	529,291
貸倒引当金	△47,683	△47,683
投資その他の資産合計	2,105,593	2,078,667
固定資産合計	6,428,855	6,375,014
資産合計	15,254,519	15,051,237

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	248,308	306,210
1年内返済予定の長期借入金	458,320	618,044
1年内償還予定の社債	50,100	50,100
未払法人税等	549,008	569,996
賞与引当金	16,600	29,326
その他	1,399,611	1,589,968
流動負債合計	2,721,948	3,163,645
固定負債		
社債	49,800	74,850
長期借入金	627,000	702,000
退職給付引当金	103,072	86,910
長期前受金	2,476,190	2,476,190
長期前受収益	363,838	344,717
負ののれん	1,454,572	1,616,191
その他	253,883	285,091
固定負債合計	5,328,357	5,585,951
負債合計	8,050,306	8,749,596
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,319,764	5,313,884
資本剰余金	5,312,452	5,306,572
利益剰余金	△4,860,566	△5,361,361
株主資本合計	5,771,650	5,259,095
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	64,349	4,936
繰延ヘッジ損益	△11,248	
為替換算調整勘定	△1,343,350	△1,458,380
評価・換算差額等合計	△1,290,250	△1,453,443
新株予約権	141,015	136,009
少数株主持分	2,581,797	2,359,979
純資産合計	7,204,212	6,301,641
負債純資産合計	15,254,519	15,051,237

(2) 【四半期連結損益計算書】  
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)
売上高	2,579,851
売上原価	804,003
売上総利益	1,775,847
販売費及び一般管理費	1,226,505
営業利益	549,342
営業外収益	
受取利息	51,673
為替差益	63,076
負ののれん償却額	161,619
その他	20,582
営業外収益合計	296,951
営業外費用	
支払利息	13,215
持分法による投資損失	32,376
その他	23,575
営業外費用合計	69,168
経常利益	777,125
特別損失	
減損損失	27,929
特別損失合計	27,929
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	749,195
匿名組合損益分配額	124
税金等調整前四半期純利益	749,071
法人税、住民税及び事業税	97,816
法人税等合計	97,816
少数株主利益	150,460
四半期純利益	500,794

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	749,071
減価償却費	214,498
減損損失	27,929
負ののれん償却額	△161,619
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,169
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12,726
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	13,965
長期前払費用償却額	35,231
持分法による投資損益 (△は益)	32,376
為替差損益 (△は益)	△10,906
受取利息及び受取配当金	△51,673
支払利息	13,215
売上債権の増減額 (△は増加)	530,374
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△95,503
仕入債務の増減額 (△は減少)	△59,908
その他	△224,844
小計	1,000,650
利息及び配当金の受取額	51,596
利息の支払額	△8,809
法人税等の支払額	△106,563
営業活動によるキャッシュ・フロー	936,873
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△191,147
定期預金の払戻による収入	34,100
有形及び無形固定資産の取得による支出	△201,730
投資有価証券の取得による支出	△13,500
敷金及び保証金の回収による収入	27,898
その他	△7,565
投資活動によるキャッシュ・フロー	△351,945
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△234,724
社債の償還による支出	△25,050
新株予約権の行使による株式の発行による収入	11,760
財務活動によるキャッシュ・フロー	△248,014
現金及び現金同等物に係る換算差額	112,255
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	449,169
現金及び現金同等物の期首残高	5,202,508
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,651,678

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)

	オンライン 事業 (千円)	コンシュー マ事業 (千円)	ゲーム開発 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,431,611	120,901	27,338	2,579,851	—	2,579,851
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,480	32,925	34,406	(34,406)	—
計	2,431,611	122,382	60,263	2,614,257	(34,406)	2,579,851
営業利益又は営業損失(△)	841,100	△128,841	△18,770	693,488	(144,145)	549,342

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している事業内容及び製品・サービス種類・市場性等の類似性を考慮して区分  
しております。

2 各区分に属する主要な製品・サービス

(1) オンライン事業

オンラインゲームの企画・開発・運営事業及び付随事業等

(2) コンシューマ事業

コンシューマゲーム及び映像作品の企画、制作及び販売等

(3) ゲーム開発事業

オンラインゲーム及びコンシューマゲーム・ソフトウェアの受託開発等

2. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)

	日本 (千円)	韓国 (千円)	その他の地域 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,134,010	303,037	142,803	2,579,851	—	2,579,851
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,100	724,061	—	727,162	(727,162)	—
計	2,137,111	1,027,098	142,803	3,307,014	(727,162)	2,579,851
営業利益又は営業損失(△)	312,206	409,887	△43,399	678,694	(129,351)	549,342

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

その他の地域・・・アメリカ、フランス、ロシア他

3. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日）

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	275,543	170,292	445,835
II 連結売上高(千円)	—	—	2,579,851
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	10.6	6.6	17.2

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域は以下のとおりとなっております。

(1) アジア・・・韓国、香港、タイ、フィリピン等

(2) その他の地域・・・アメリカ、ロシア、ブラジル等

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前第1四半期に係る連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)
区分	金額(千円)
I 売上高	3,517,466
II 売上原価	1,694,928
売上総利益	1,822,538
III 販売費及び一般管理費	992,685
営業利益	829,853
IV 営業外収益	36,352
V 営業外費用	143,508
経常利益	722,696
VI 特別利益	200
VII 特別損失	9,762
匿名組合損益分配前 税金等調整前四半期純利益	713,134
匿名組合損益分配額	△6,825
税金等調整前 四半期純利益	719,959
法人税、住民税 及び事業税	135,238
少数株主利益	323,913
四半期純利益	260,806

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1 税金等調整前四半期純利益	719,959
2 減価償却費	89,437
3 減損損失	9,762
4 貸倒引当金の増減額(△減少)	△199
5 賞与引当金増減額(△減少)	19,943
6 退職給付引当金増減額(△減少)	1,622
7 長期前払費用の償却	71,235
8 投資事業有限責任組合運用損失	87,482
9 匿名組合損益分配金	△6,825
10 前受金の増減(△減少)	△335,528
11 為替差益	7,430
12 受取利息及び受取配当金	△4,998
13 支払利息	33,516
14 売上債権の増減額(△増加)	△916,114
15 たな卸資産の増減額(△増加)	413,813
16 仕入債務の増減額(△減少)	△22,078
17 未払金の増減額(△減少)	34,356
18 未払消費税等の増減額(△減少)	87,841
19 その他流動資産増減額(△増加)	△662
20 その他流動負債増減額(△減少)	△12,671
21 その他	△7,308
小計	270,014
22 利息及び配当金の受取額	4,998
23 利息の支払額	△37,772
24 法人税等の支払額	△102,108
営業活動によるキャッシュ・フロー	135,131

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)
区分	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1 定期預金の預入れによる支出	△7,000
2 無形固定資産の取得による支出	△287,047
3 投資有価証券の取得による支出	△210,000
4 長期貸付金の回収による収入	200
5 長期前払費用の増加による支出	△33,095
6 敷金保証金の返還による収入	434
7 無形固定資産譲渡に伴う長期前受金による収入	1,970,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,433,491
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 短期借入金の純増減額(△減少)	△1,670,000
2 長期借入金の返済による支出	△241,389
3 社債の発行による収入	150,000
4 社債の償還による支出	△45,000
5 匿名組合出資者からの払込による収入	6,000
6 新株予約権行使による収入	16,240
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,784,149
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△117
V 現金及び現金同等物の増減額	△215,643
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,212,354
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	1,996,711